境港市議選　街頭宣伝例　2021年12月15日

ご町内のみなさん、日本共産党です。この場所でしばらくの間、訴えさせていただきます。

１０月に行われた総選挙では、日本共産党に、みなさんの大きなご支援をお寄せいただき、本当にありがとうございました。日本共産党は議席を後退させる大変残念な結果となりましたが、多くの選挙区で野党が一本化し、共闘勢力全体では６８議席から１１０議席へと躍進することができました。今後も、市民と野党の共闘をさらに発展させて、みなさんとご一緒に政治を変えるためにがんばります。引き続く大きなご支援をよろしくお願いします。

みなさん、岸田内閣は、大軍拡をすすめ、「敵基地攻撃能力の保有」、憲法改悪など、安倍・菅政権でもできなかった危険な道に踏み込もうとしています。コロナの給付金は困っている人に届かず、公立・公的病院の統廃合を進めています。命と暮らしを守り、憲法９条を守り、生かす運動がいまこそ求められます。日本共産党は、みなさんとご一緒に、全力でがんばります。どうぞ、よろしくお願いします。

日本共産党がこの間とりくんだ市民アンケートに、たくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。「コロナで売上が３割も減って、生活が苦しい」「市内で子どもを出産できるようにしてほしい」など切実な要望が寄せられています。

日本共産党の安田とも子、長尾たつや、２人の市議会議員は、市民のみなさんと力を合わせて、この間、高校生の通学費助成、低所得世帯などのエアコン設置費用の一部助成、障害者医療費助成の対象拡大などを実現してきました。コロナ対策では他の議員さんとも力を合わせ、事業者応援給付金、県外からの成人式参加者への無料ＰＣＲ検査など、いくつもの要望が実現しました。

みなさん。境港市では、来年１月末に市議会議員選挙があります。私たち日本共産党は、子どもの保育料・医療費・給食費を無料にする「３つのゼロ」や、国保・介護の負担軽減など、市民のみなさんの切実な願いを実現するためにがんばります。

また、島根原発の再稼働の是非が問われています。美保基地への新型空中給油機の配備は、岸田政権が狙う憲法改悪や、「敵基地攻撃能力の保有」との関係で、危険な動きではないでしょうか。済生会病院のことも、鳥取県と境港市は維持・拡充の立場ですが、国は公的病院の統廃合計画を撤回していません。これらの問題で、日本共産党の安田とも子、長尾たつや、２人の市議会議員は、国にもハッキリ言うべきことを言い、市民の命と暮らしを守るために全力でがんばります。大きなご支援をよろしくお願いします。

みなさん。総選挙では、市民と野党の共闘で政権交代を訴えた日本共産党に対し、与党や一部のメディアから「暴力革命の党」といった宣伝が行われました。これは全くのデマです。日本共産党の綱領は、社会発展のどんな段階も、議会を通じて、国民多数の合意を得てすすめることを明記しています。そもそも日本共産党は、戦前、政府の暴力的な弾圧とたたかいながら、命がけで戦争反対を貫いた政党です。過去、現在、未来と一貫して、あらゆる暴力を許さない、これが日本共産党の立場です。

日本共産党は、こうしたデマ宣伝に負けず、市民のみなさんと力を合わせて政治を変えるために奮闘します。引き続く大きなご支援を心からお願いして、この場所での訴えを終わります。ご清聴・ご協力、ありがとうございました。